

神戸市の「子ども第三の居場所」 「キッズ・ポートたるみ」開所！ 地域で育み合うみんなの居場所！デジタル格差や体験格差を解消へ

認定NPO法人キッズドア（東京都中央区、理事長渡辺由美子、以下キッズドア）は2024年10月29日（火）に家でも学校でもない子どもの新しい居場所として、神戸市に「キッズ・ポートたるみ」をオープンし、開所式を実施しました。神戸市、日本財団、キッズドアの三者協定に基づき、日本財団「子ども第三の居場所事業」としてキッズドアが運営する、こどもを“まんなか”にすえて地域の方々と交流し育み合う地域に根差した居場所です。



開所式テープカット写真

右より、日本財団金子チームリーダー、神戸市こども家庭局中山局長、
チャーム・ケア・コーポレーション下村会長、「キッズ・ポートたるみ」責任者松田、
キッズドア理事長渡辺

キッズドアは2009年の設立以来 日本の子どもの貧困課題の解決に取り組み、困窮家庭の小学生～高校生世代を対象に無料学習会や居場所型学習会を、東京とその近郊、及び宮城で展開しています。

開所式では、理事長渡辺が「キッズドアとして関西で初めての活動となる。地域の方々と一緒に居場所を作りたい」と開所に向けての熱い思いを伝えました。その後、ご来賓の神戸市こども家庭局の中山さつき局長、「キッズ・ポートたるみ」の会場をご提供下さっている株式会社チャーム・ケア・コーポレーション代表取締役会長兼CEOの下村隆彦様から祝辞を賜り、日本財団公益事業部子ども支援チーム金子知史チームリーダーからも「地域の輪を広げて拠点を盛り上げていただきたい」と参列した支援者の皆さんに呼びかけていただきました。

「キッズ・ポートたるみ」は、子どもが安心して過ごすことができ、多様な学びや生き方に触れることのできる地域に根差した居場所です。通所が可能な小中高生（主に小学生）各日15人程度を対象に、地域ボランティアやスタッフが無料で伴走支援を行います。

居場所だけでなく自習室も併設するほか、家庭にパソコンやインターネット環境のない子どもたちが抱える「デジタル格差」の解消を目指します。さらに、学校外の体験機会が少ない「体験格差」をなくすため、さまざまな体験活動やキャリア教育も提供する予定です。

■施設概要

施設名 : キッズ・ポートたるみ
対象者 : 通所可能な小中高生（主な対象は小学生）
参加費 : 無料
開所日時 : 原則、火・木・土曜 15 時～19 時（日曜に不定期でイベントを開催予定）
事業内容 : 学習、遊び・交流、体験活動、相談、食事や物資・情報提供など
HP : <https://kidsdoor.net/activity/study/kp-tarumi.html>

■運営主体「認定NPO法人キッズドア」とは

2009年設立以来、日本の子どもの貧困課題の解決に取り組んでいます。困窮家庭の小学生～高校生・高校中退した若者を対象に無料学習会や、勉強とともに食事等の生活支援も行う居場所型学習会を、東京とその近郊、及び宮城で展開しています。コロナ禍で困窮する子育て家庭が急増した2020年からは「ファミリーサポート」というシステムを作り、ご登録いただいた全国の子育て家庭を対象に情報支援や食料・文房具支援などを行っています。理事長渡辺由美子は、内閣府こども家庭庁こども家庭審議会こどもの貧困対策・ひとり親家庭支援部会臨時委員、厚生労働省社会保障審議会・生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員など政府委員も務めています。

<https://kidsdoor.net/>



■「子ども第三の居場所」とは

「子ども第三の居場所」はすべての子どもたちが将来の自立に向けて生き抜く力を育むことを目的として、日本財団が中心となって2016年より全国に開設しています。「子ども第三の居場所」では、特にひとり親世帯や親の共働きによる孤立や孤食、発達の特性による学習や生活上の困難、経済的理由による機会の喪失など、各々のおかれている状況により困難に直面している子どもたちを対象に放課後の居場所を提供し、食事、学習習慣・生活習慣の定着、体験機会を提供しています。現在全国に238ヶ所設置されています。（2024年10月末日時点）



子ども第三の居場所
口ゴ

<https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/child-third-place>

【取材に関するお問い合わせ、申し込み先】

認定NPO法人キッズドア

広報担当：廻（めぐり）京子

E-mail : pr@kidsdoor.net TEL : 080-3148-6696（業務用携帯） FAX : 03-5244-9991

【全国の「子ども第三の居場所」事業に関するお問い合わせ】

日本財団 公益事業部 子ども支援チーム（担当：高田）

Tel : 070-4560-5400 Mail : y_takada@ps.nippon-foundation.or.jp